

記載例

記載例

記載例

記載例

記載例

記載例

記載例

(公財) 公益推進協会 ●●基金 申請補助資料

記載例

団体名	応募事業名
●●法人 ●●●●	◇◇◇事業

過去 5 年間に助成を受けた実績 ※当財団や民間助成を含む。助成金額の大きいものを優先し記載する。			
年度	助成団体名	助成を受けた事業の内容	助成金額 (円)
2018	▲▲法人■●	～～～事業	100,000
2019	▼▼法人××	―――事業	500,000
2020	▲▲法人●●	～～～事業	150,000
2020	▼▼法人○○	―――事業	400,000
2022	■●法人××	～～～事業	1,500,000

助成要望事業の収支概要				
応募事業総額 ※B及びCの金額から 千円未満端数切捨て		495 千円	助成申請額（応募フォームの申請金額と同額となるよう記載）※ 千円未満端数切捨て	
			200 千円	
収入内訳 ※収入（B）＝支出（C）となるように記載する。				
収入内訳			金額（円）	
当助成金（当助成金の助成申請額（A））			200,000	
他団体からの助成金収入			200,000	
参加費（500円×10人×3回（見込み））			15,000	
自己資金			80,150	
合計（B）			495,150	
支出内訳 ※収入（B）＝支出（C）となるように記載する。				
項目	説明 （数量、品目を具体的に記載）	添付した 見積・明細の番号	税込金額（円）	当助成金支出 金額（円）
消耗品費	〇〇材料（500円×30人）		15,000	15,000
備品	タブレット 3 台（55,000×3）	1	165,000	165,000
広告宣伝費	チラシ印刷費 6,000枚		24,150	20,000
交通費	電車賃（700円×3回×20人）		42,000	
貸借費	会場費（8,000円×3回）		24,000	
人件費	講師謝金（15,000円×3人×5回）		225,000	
合計（C）			495,150	200,000

※必要に応じて、行を追加またはまとめて記入してください。

※収入 (B) = 支出 (C) の場合は「OK」と表示されます。→→→→→ →→→

OK